

ひまわり 議会だより

No.37

2019.4.15

発行編集：日之影町議会報編集委員会

大衆食堂
しまのや食堂
TEL 85-2257



おかげさまで50年！三代目店主

(佐藤明義さん夫婦)

平成31年度一般会計予算・・・P2 委員長報告・同意・・・P3
一般質問・・・P6～P7 議会報告会・意見交換会・P8

3月定例議会

平成31年度第1回定例会は、2月28日に開会し、報告1件、同意2件、議案27件を原案の通り可決した。一般質問には、4名が登壇し町長、教育長に質問、3月20日に閉会した。

平成31年度
一般会計予算

(歳出の主なもの)

新庁舎建設事業で**22.1%**の増額

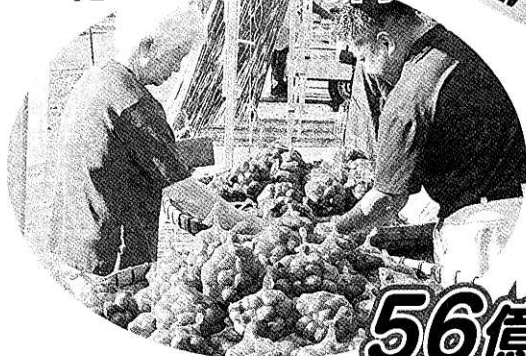
教育費

3億2030万円



農林水産業費

7億4631万円



民生費

8億6468万円

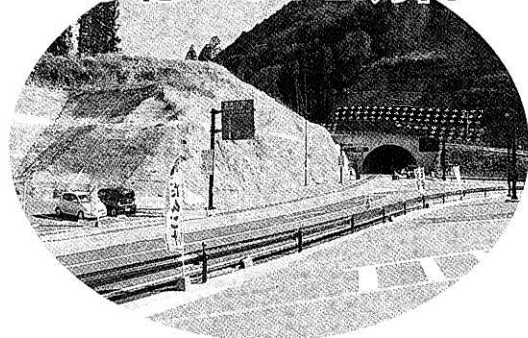


総額

56億3700万円

土木費

5億4672万円



商工・観光費

1億8484万円



■平成31年度 病院事業・特別会計事業予算

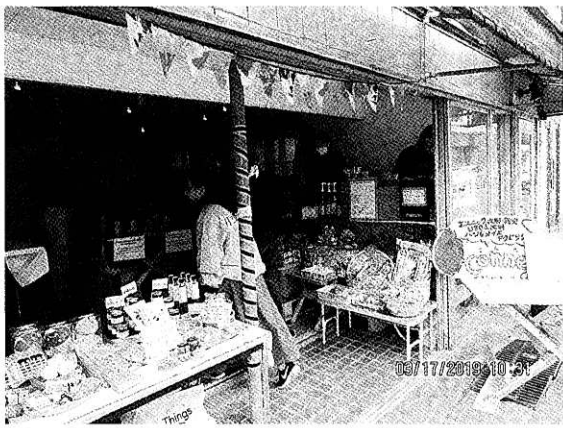
事業名	総額	事業名	総額
国民健康保険病院事業	6億3800万円	農業集落排水事業	1350万円
国民健康保険事業	6億4916万円	介護保険特別会計	7億1679万円
簡易水道事業	7004万円	後期高齢者医療特別会計	6031万円
奨学資金事業	1747万円	総合計	21億6527万円

HONOKAWA CHUO CITY

予算審査特別委員会委員長報告書 (抜粋)

河野 學

平成31年度一般会計当初予算は、新庁舎建設により前年度から22・1%増の、56億3700万円で編成され、歳入・歳出とも事業の投資効果等を勘案しながら、効率的かつ公平に配分されているが、新庁舎建設が始まることから、多額の財源が必要になる。有利な起債の活用はもとより基金を最大限に運用し、他事業の影響や後世の負担増に配慮し予算執行することが肝要である。



《3月17日に開催されたヒノカフェの様子》

高齢化が進む本町においては、買い物支援、交通弱者支援は今後高齢者を見守る上においても最も重要なもので、

サロンと買い物支援、すまいるバスと交通支援、病院とのアクセス、を結びつける事業を行い、関係する機関と連携して情報を共有し、高齢者福祉の向上に努め、路線の見直しをあらゆる角度から検討すべきである。まちづくりは人づくりであり、コンセンサスを踏まえ、町民と行政がともに事業を行う事で町民の意見が反映されるとともに、各種青年団体を統一して自主的に行動できる人財育成及びリーダー育成を行う必要がある。

病院事業については、健全な運営はもとより、医師看護師の接遇の検証、町民アンケートの実施によるサービス向上を図りながら、患者に寄り添った医療を目指すことが重要である。

我々議会も行政・町民と一体となり、社会福祉の向上と持続可能な町づくりに努め、予算執行に当たっては、過去の反省を踏まえしっかりと検証していく事と考える。

同意二件



《馬場伊左子氏》

・固定資産評価審査委員会委員に馬場伊左子氏を再任
【任期】
(平成31年3月より3年間)



《木下供美氏》

・教育委員会委員に木下供美氏を再任
【任期】
(平成31年3月より4年間)

条例の一部改正の主なもの

・公の施設に「道の駅青雲橋」を新たに加えるもの
・災害援護資金の貸付利率を3%から無利子とするもの

日之影町公の施設に係る指定管理者の指定

- ・観光施設
(日之影町村おこし総合産業株式会社)
- ・日之影町活性化センター
(日之影町商工会)
- ・日之影町交流促進センター
社会福祉法人(日之影町社会福祉協議会)

総括質疑

道の駅オーブン 庁舎建設はじまる

◆総務文教常任委員会

問 本年度は、予算が10億円を
超す新庁舎建設事業を実施する
こととなります。高齢化や人口
減少等も進む中、財政運営は更
に厳しくなることが予想される
が、町長の意見を伺います。

町長 増額になった予算の10億
400万円につきましては、新
庁舎建設に伴う予算であり、そ
れを除くと1600万円の増額
となります。今年から森林環境
譲与税が譲与されます。癒しの
森整備の償還も後二年で終わ
ります。限られた財源を最大限有
効に活用し、財政運営をしてい
きます。

問 僻地における病院運営と、
予防事業の展開について

町長 僻地においては、巡回診
察、訪問診療を行い、地域医療
を支えます。

予防事業では、各種がん検診、
特定検診、ヤング検診等の受診
を勧め、早期発見、発症予防に
取り組めます。

問 病後時保育施設園の考えと、
子供の虐待に対する体制の整備
について

町長 子育て支援事業の充実と
して、病後時保育施設の設置が
ある。看護師の常駐、保育士の
確保などの課題も多くあり、検
討委員会を設けて検討していく。
子供の虐待においては、関係
機関との連携を強化し、早期発
見、早期対応を行う。

問 インフラ整備後の住宅整備
について

町長 移住者やUターン者、子
育て世帯の補助制度、民間によ
る住宅整備に対する支援、町民
の皆様の住環境整備の支援を行
う。

移住者への奨励金など移住支
援策の充実にも努めます。

問 日之影中学校海外派遣事業
について

町長 海外の異文化、国際感覚
の醸成を目的にし、シンガポ
ール親善協会を通じて行うつも
りです。英語圏で治安のよいシン
ガポールで6日間、ホームステ
イ、学校、地域などで交流を行
う予定です。

◆経済建設常任委員会

問 観光・交流人口の拡大につ
いて、これまでと違った取り組
みは

町長 企業へ森林セラピーツア
ーへの参加を呼びかけ、森林セ
ラピーの効果を実感して頂き、
新たにマインドフルネス講座な
どを行ってまいります。

問 地方創生をする為の人財育
成について、各界のリーダーを
育成するために、どのような研
修事業に取り組んでいくのか

町長 今までも町の活性化策を
町民自ら得る機会を設ける等、
色々取り組んできたが、これか
ら若い世代が輝き、地域の元
気を牽引する牽引する若き地域
リーダーとなる人材育成を図る
為、各種事業に取り組んでまい
ります。

問 森林環境譲与税を活用した
循環型林業への取り組みや、条
件不利地の集積への取り組みは

町長 町単独で行っておりま
す。林業事業体への新規雇用者、及
び福利厚生への支援等へあてる

と併に、地域林政アドバイザー
として雇用する人材にあてる予
定です。集積につきましては、
引き続き認定農業者、新規就農
者、地域の中心となる経営体の
集積を農業委員会等の協力を得
て行っていきます。

問 アドバイザーや地域おこし
協力隊を活用し、街中のにぎわ
い創出や空き店舗の活用及び、
中小企業育成などの支援制度つ
いて

町長 街中検討委員会の意見を
機器ながら、本年度委託されま
すアドバイザーと共に、アイデ
アを共有し実行に移していく事
で、更なる街中のにぎわい創出
や経営の拡大・改善につなげて
まいります。

問 国道へつながる地方道及び
町道・林道改良率の目標値は定
められているのか

町長 百パーセント達成を目標
に掲げ、継続事業も踏まえなが
ら実行しています。今後の課題
としては、七折地区と岩井川地
区をどのようにつなげていくか
を新たな目標と捉え、関係機関
と協議し陳情を行ってまいりま
す。

所管事務調査報告書

◆総務文教常任委員会

高齢者福祉

の充実を

【調査事項】

高齢者福祉行政の状況及び町内福祉施設五か所の整備状況

【期 日】

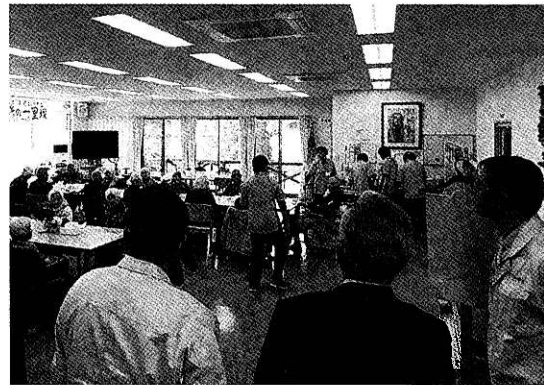
平成31年1月25日

各施設とも受け入れ定員をほぼ満たしており、安心して老後が暮らせる体制づくりや、その意識は高く評価できる。

また、日常生活支援や生活機能訓練等のサービス提供を行い、利用者の心身機能の向上に努力されているが、事業の運営については、厳しい状況にある。

今後の共通課題としては、職員の確保が厳しく、人材不足によるサービス低下や、待機者への迅速な対応等もあることから、地域包括支援センターと社会福祉協議会及び各福祉施設の連携

強化と人材育成の取り組みが不可欠であり、更なる行政の支援が必要である。



《町内のデイサービス状況》

◆経済建設常任委員会

小規模水道施設

の現状は

【期 日】

平成30年1月18日

【調査事項】

①本町水道行政の状況

②椎谷地区簡易水道施設の整備状況

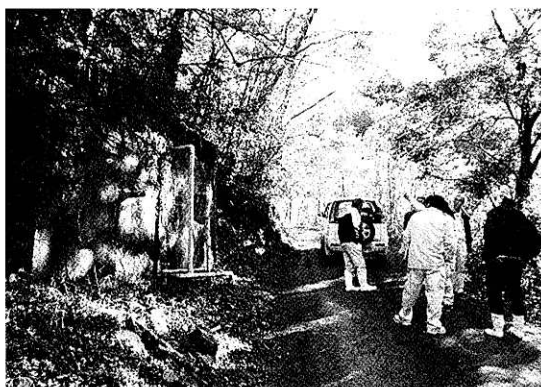
③追川下地区小規模水道施設の整備状況

椎谷地区簡易水道施設の整備状況浄水場の機器と導入管は整備から40年近く経っており、施設機器の更新を予定しているが、導入管の入れ替えも必要である当地区は、アパート・住宅建設も進み、今後も人口増が見込めるため、施設管理が一層需要と考えられます。先を見据えて基金の積立を検討すべきではないかと考えます。

追川下地区小規模水道施設の整備状況当施設は小集落3戸の水供給施設であり、極めて簡素な施設でした。大雨による濁りや導入管の詰まりが発生した場合の対応や、補助事業による360円の導入管の交換等地元負担が大きいと考えられる。

総括といたしまして、本町の過疎化の進行に鑑み、水道料金の減少、施設の老朽化への対応

維持管理の人的課題など水道行政にも大きな影響を及ぼしています。加えて台風、地震等の災害に対応する人的支援が求められると思います。安心安全な町民生活のため施設の計画的な更新、適正管理の確立等総合的な水道行政に今後も努力が必要です。



《追川下地区小規模水道施設》

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。質問する議員も受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしている。今議会では4人の議員が質問に立ちました。

郡外産の優良牛導入の助成の考えは

町長 合意形成が出来れば検討していく



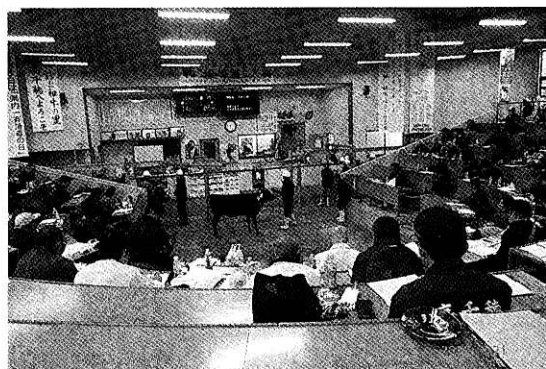
河野 學 議員

問 繁殖センターの設置について

町長 JA高千穂地区、関係機関と連携を図り、新規入植者を対象とした施設整備及び入植された農家への技術支援のあり方、リスク軽減対策等又空き牛舎の有効活用について検討を進めていきたい。

問 郡外産の優良牛導入に助成する考えは

町長 現在の素牛導入への支援事業の規定では、県外産の素牛導入への支援はできないが、今後市場性の向上、生産者の所得向上を図る上で、生産組織、JA高千穂地区、関係機関との合意形成が図られれば支援は出来ると考えている。



《高値が続く子牛セリ市の様子》

問 防疫対策について個人で対応出来ない場合、町の埋設場所は確保できているのか

町長 町内の畜産農家、養鶏農家におきましては全農家確保されている状況であり、現時点では町としての埋設場所の確保は考えておりませんが、ケースによっては近隣農家の協力も必要な場合もあると考えるので、行政内部では研究、検討をしていきたい。

移動販売者による買い物・見守り支援は

町長 検討を重ね、改善を図りたい



工藤 英信 議員

問 安心安全な食品や、生活用品を提供できる移動販売車両を導入し、高齢者・生活困窮者を見守る買い物支援が出来ないか

町長 現在の買い物支援については事業内容の見直しや車両の問題がある。高齢者と生活困窮者の見守り、買い物支援の活用について検討を重ね、改善を図る。

問 交通・買い物弱者に対して、デマンド(予約制)方式を多用し、効率的で利便性の高い運行支援が出来ないか

町長 本町の実情に則した地域交通のあり方を、民間事業者を交えて研究し、よりよい交通体系の整備に努める。

問 全国的に民生児童委員のなり手不足が問題となっており、本町においても懸念されるが所見は

町長 関係公民館長の皆様に、民生児童委員の重要性を理解・協力いただき、推薦候補者の選考をお願いするとともに、行政共々、定数を充足するように努める。



《みんなに喜ばれている移動販売》

HINOKAGE CIKAI DAYORI

大型投資事業後の今後の財政は

町長 大きな財政硬直化はない



甲斐 陸彦
議員

問 「道の駅」「新庁舎」大型投資事業後の経常収支比率の見通しは

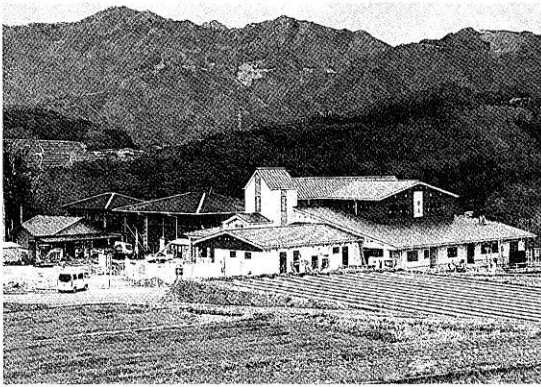
町長 地方債残高、単年度当たり
の公債費は増えるが、有利な起債、基金の活用により住民の負担増には直結しない。

問 森林基幹道について本町側は全長の30%であり、予算配分が懸念される。早期の整備を促す必要があると思うが

教育長 日之影側は10年後着工と思われ
ていたが、各関係のご尽力により追川から495m開設工事が始まる。今後も早期整備を働きかける。

問 「教職員働き方改革」について
県の新規事業「スクールサポートスタッフ配置事業」並びに「部活動改革推進事業」の本町における現状は

教育長 働き方改革により、先生方が
時間の余裕を持つことで、子供たちへの指導に還元してくれることを期待する。



《完成間近の「道の駅」青雲橋》

企業誘致の展望は

町長 近隣市町村と連携した企業誘致



高館 英嗣
議員

問 本町が企業誘致を検討する場合想定する企業には

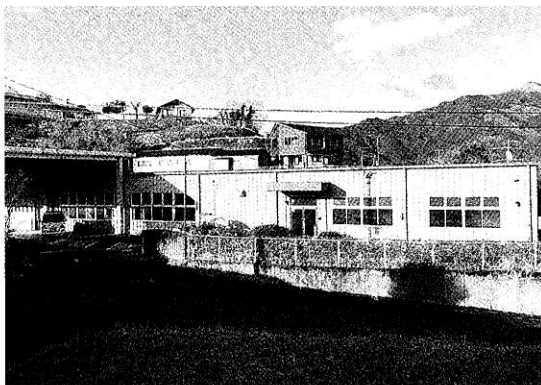
町長 製造業を中心に企業誘致活動を行ってまいりましたが、地方への進出が顕著な一関連企業などの誘致に向けても取り組みが必要であると考えています。

問 現在の光ケーブルネットワークは

町長 IP告知端末の制限により100メガが現在の最大通信速度であり、他自治体に後れを取らないためにも、ケーブルメディアワイヤと協議し実証実験を重ね、サービス開始に向け取り組んでまいります。

問 起業または、移住を考える方への具体的な支援は

教育長 住宅の新築やリフォームに対する助成や、「日之影町ふるさと起業応援事業」、「日之影町空き家等活用事業」などを活用し空き家の有効な活用を行いながら、定住の促進、商店街の振興、地域の活性化に努めてまいります。



《企業誘致が急がれる宮崎部品 跡地》

観光協会・特産品開発協議会との意見交換会

【日時】平成31年1月28日(月) 10時～11時

【場所】日之影町研修館 第1会議室

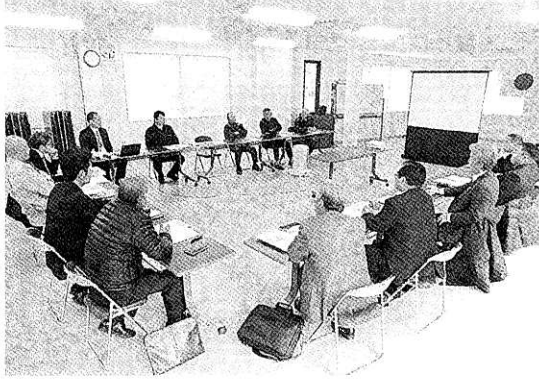
【出席者】観光協会・特産品開発協議会 8名

観光協会・特産品開発協議会8名の代表者の参加を頂き、意見交換会を行いました。観光協会においては、一般社団法人になることによるメリット等が話され、今度リニューアルオープンする道の駅「青雲橋」に入るといふことで、日之影町観光の核となり、大変期待するところです。

その道の駅「青雲橋」、温泉駅など観光施設を運営する村おこし産業会社は、従業員の確保が難しく、Uターン者の雇用を目指すなど、オープンに向けて従業員の研修もされているようです。

特産品開発協議会は、新しい地元産品の商品開発に取り組み、「ふるさと納税」の返礼品として活用したいと開発意欲が伺えました。

議会としては、皆様からいろいろなことを提案していただき、支援していきたいと考えている次第であります。ご協力ありがとうございます。



初めての議会報告会を開催

平成30年6月15日に制定された日之影町議会基本条例に基づき、報告会を以下のとおり2回開催し数多くの貴重な意見、提言がありました。

第1回【期日】平成30年2月13日【場所】役場 議場

第2回【期日】平成30年2月19日【場所】福祉館

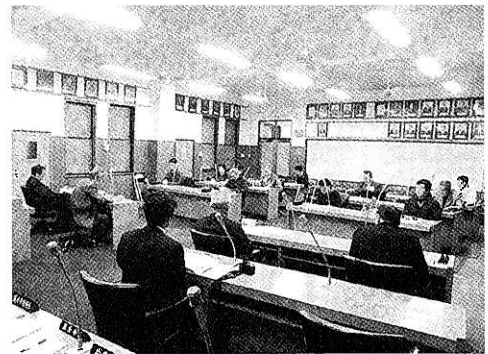
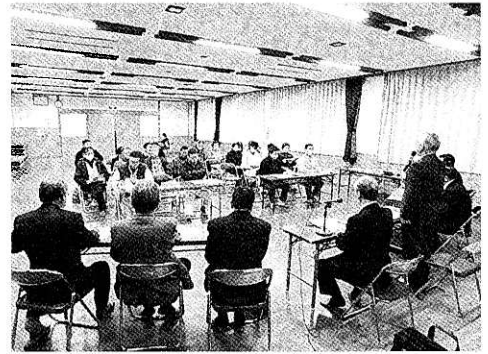
* 経過及び内容

平成30年の議会活動の報告後、質疑、意見交換を実施し、内容は次のとおりです。

- ・庁舎には町産材を使ってほしい
- ・道の駅を起爆剤として、町全体の活性化策を検討すべき
- ・道の駅の出入り口は、事故のないように対策を
- ・訪問リハビリの職員を配置してほしい
- ・町出身者の医師の育成が急務である
- ・病院経営が厳しいようであるが、その対策として西臼杵3町の病院の機能を検討しては
- ・定例会の内容を録音放送できないか
- ・衛生組合を利用しやすくするため、道路の整備を
- ・有害獣の防草ネットの補助
- ・森林環境譲与税と木材利用促進法の対応内容
- ・救急車の到着時間

時間が、足りないくらいの意見交換となりました。今後の町政に反映できるよう、議員一同努力してまいります。

貴重なご意見、ご提言有難うございました。



■ 表紙紹介 ■

今回は、新日之影下集落の佐藤明義さん（85歳）と奥さんのミサ子さん（84歳）を紹介します。

Q 1 お店を始めたのはいつからですか。

佐藤さん 祖母の加勢をしていて、昭和43年に3代目として祖母から引継ぎました。

Q 2 引継いだ時にプレッシャーは感じませんでしたか。

佐藤さん 祖母が2代目で引継いだ私達が3代目でしたので、三代続く長者なしという言葉を意識して寝る間を惜しんで働きました。

Q 3 「しまのや」の名前の由来は何ですか。

佐藤さん 店舗に屋号が無かったので、引き継いだ時に祖母の名前「しまの」からいただいて「しまのや食堂」とつけました。

Q 4 消防団の憩いの場にもなっていましたが、お店を営む上で楽しかったことは何ですか。

佐藤さん お客様と会って他愛もない会話をすることがとても楽しかったですね。

Q 5 「しまのや」の人気メニューは何ですか。

佐藤さん 昔は豚皿だったけど、最近は唐揚げ定食が人気メニューとなっていますね。

Q 6 最後に一言ありませんか。

佐藤さん 体の動く限り現役でいたいですね。

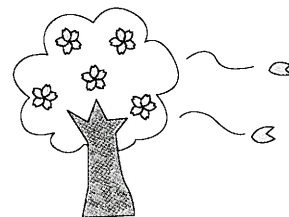
（いつまでもお元気で！
ご協力ありがとうございました。）



■ 議会傍聴のご案内

次回の定例会は6月です。
皆様の傍聴を心からお待ちしております。

◎問い合わせ 議会事務局 TEL 87-3908



議員及び職員表彰



この度、4期16年間町議会議員を努められた元議員の杉本道生氏と甲斐健司氏が全国町村議会議長会表彰を、現議員の甲斐徳仁氏と谷川靖事務局長が、宮崎県町村議会議長会の表彰を受けました。

おめでとうございます。

杉本道生さん、甲斐健司さん長い間、お疲れ様でした。

日之影フォトコレクション



《八戸小学校卒業式》



《満開に咲き誇る桜》



《ひな祭りの竹灯籠》



《宮崎町人会で深角神楽奉納》

編集後記

平成31年「第一回定例会」が終わりました。本議会は平成30年度の補正予算、平成31年度の予算が示され、活発な議論が展開され、原案とおり可決をみたところであります。今後は適正な予算執行に目配り、気配りを持ち進めてまいります。

いよいよ道の駅リニューアル、新庁舎建設が目に見えてきます。次回の議会、だよりもお楽しみに。

小川 輝久

発行責任者

議長 甲斐徳仁

議会報編集委員

委員長 一水輝明
副委員長 高館英嗣
委員 工藤英信
委員 小谷幸治
委員 小川輝久